

平成30年度 学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
4 9	岐阜県立恵那高等学校

学校教育目標	質実剛健・自重自治の伝統精神を基調とし、進取闊達にして知性と情操豊かな民主国家の形成者を育成する。 1 自主的・自立的な態度を育成する。 2 基礎学力の充実をはかる。 3 強健な身体と強固な精神力を錬磨する。 4 生徒の個性を考察し、その能力を開発する。 5 社会性をもち、互いに協力する態度を養成する。	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 教科教育・進路指導の充実	① 学校及び家庭での学習習慣を確立させ、それを継続させるため、次の方策に取り組みます。 ・新入生オリエンテーションを実施します。 ・新入生に「学習のしおり」を配付します。 ・週末課題を充実させます。 ・学習時間調査を実施します。 ② 生徒自らが学習を計画的・積極的にこなすことができるよう指導します。 ・各教科で3年間を通した指導計画（学習シラバス）を提示するとともに、定期考査・月例テスト・小テスト等の役割を明確にします。 ・スタディーサポートを活用し、生徒に自らの課題を把握させます。 ③ 生徒の実態や時代の変化に応じた授業研究に努めます。 ・生徒による授業評価や教員間の授業参観を通して、指導力の向上を図ります。 ④ 高度な教育内容を維持し、リーダーとしての資質を育成します。 ・生徒の大学進学希望を実現できるような授業の質を維持します。 ・「総合的な学習の時間」、「ホームルーム活動」を通して、社会や未来に目を向けさせ、視野を広げさせます。 ・「進路検討会」等から難関大学受験のサポート体制を充実します。 ・放課後補習、土曜講座、サテライン講座を充実します。 ・「進路ノート」「キャリアノート」を利用し、進路選択などキャリア発達支援を行います。 ⑤ 「SSH」の充実した内容の継続と、新たなるプログラムの計画をします。	①<学習時間調査> 数値目標：1年生:2.5時間、2年生:3時間 3年生:4時間 <週末課題> 課題の調整、提出の確認、未提出者の指導 ②定期考査等の各種テストによる達成度の評価 <シラバスの作成と配布 4月> <スタディーサポートの実施 3月> ③5月・11月に実施し、各教科での授業改善 ④<総合的な学習の時間のテーマ> 1年生：小論文 2年生：沖縄、地域の探求 3年生：生き方我が道 <放課後補習・土曜講座> 生徒の学力向上のため多様な講座を用意 ⑤<SSH> 論理的思考力育成プログラムの実施 海外研修の実施
2 人間教育の充実	① 基本的な生活習慣の確立と定着をはかります。 ・「恵那高生の品格」形成の指導を充実します。 （モラルアップ指導～「身だしなみ指導」から「品格指導」へ） ② 社会性の涵養とリーダーの資質の養成をします。 ・教育活動のあらゆる場面を通して、社会に貢献することができるリーダーとしての指導力を身につけさせます。 ③ 広く地域から愛され、信頼される、開かれた学校づくりに貢献します。	①モラル・マナーアップウィークの実施 年5回実施、事後指導の徹底 ②校内委員会活動の活性化 委員会の開催（半期5回） ボランティア活動の推進 ③城陵祭（学校祭）の一般公開。